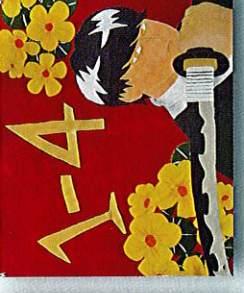
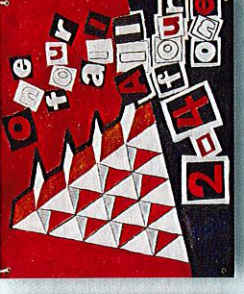
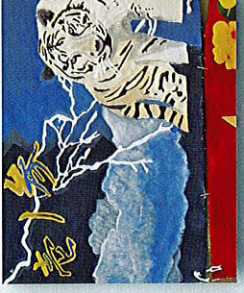
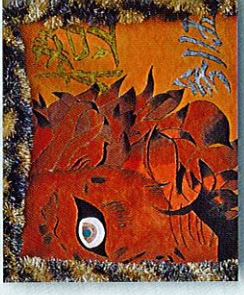
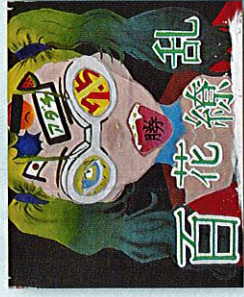
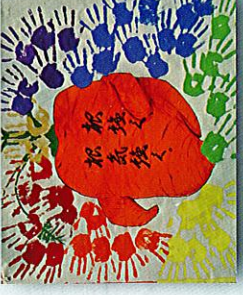
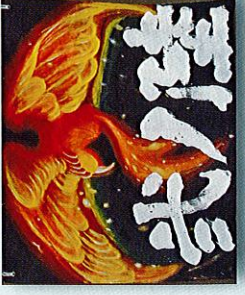
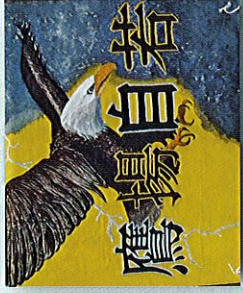
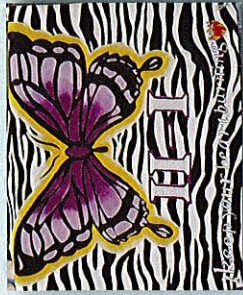
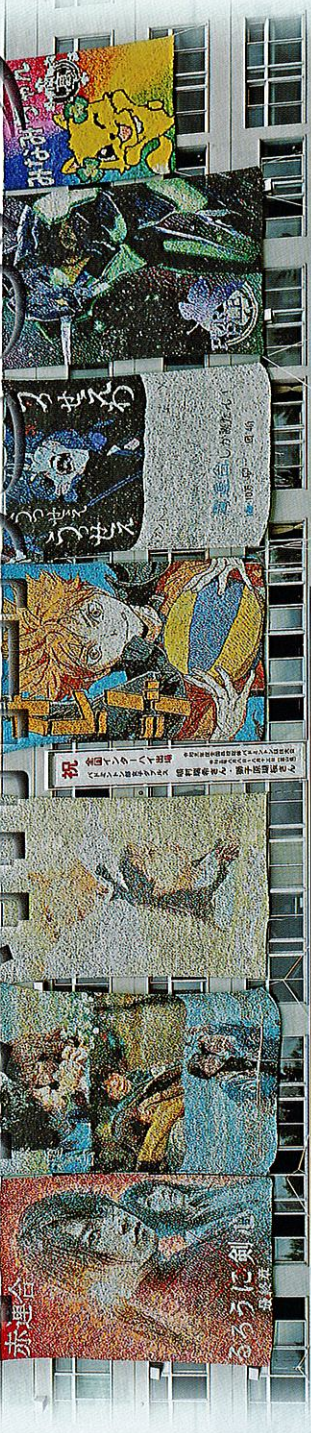


連合・クラス旗
時計回り
→ 1-1
2-1. 3-4
1-2. 2-2
3-2. 2-6
1-6. 3-5



連合・クラス旗
時計回り
→ 1-4
2-4. 3-6
1-3. 2-3
3-1. 1-5
2-5. 3-3

DTA南高より



表紙：南高祭連合旗・クラス旗とネット壁画
ネット壁画 (左から) 赤連合「るろうに剣心」、緑連合「花束みたいな恋をした」、黄連合「ハニーレモンソーダ」
橙連合「日向翔陽」、青連合「うっせえわ」、紫連合「エヴァンゲリオン」の初号機、生徒会「みなみちゃん」

第11期生へ 贈る言葉



今を大切に

PTA会長代行 前野 晃康

第11期生の皆さん、卒業おめでとうございます。また保護者の皆様、お子様が立派に成長され、この日を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。旭川南高校で過ごした3年間の学校生活の中で新型コロナウイルス感染防止の観点から様々な制約の中で、運動部・文化部の活動自粛、各大会の中止など、本来3年生として華々しい活躍をし、希望の日々を送るはずだったのが、誰にもどこにもぶつけることの出来ない感情だけが募る日々、苦しい思いや、悔しい思いをしたのではないかと思います。

そんな前例のない、手探りの中で新しい取り組みや、創意工夫した活動を実践し自らの手で前例を作り出したことは、君たちの今後の人生に必ずプラスになることだと思っています。そんな経験をした君たちは、新しいことにチャレンジした自信と仲間との絆、そしてこの経験が後輩へと受け継がれていくと思います。

高校3年間の経験を土台として、新たなステージで光り輝くために、こんな時代だからこそなおさら大きな夢を持って、自分の未来に突き進んでください。卒業生の皆さんに幸多かれと心から祝福を贈り、私からのご挨拶とさせていただきます。



『いのちの根』

校長 斉藤 昌志

北海道旭川南高等学校第11期生の皆さん、卒業おめでとうございます。

皆さんの在学中は、新型コロナウイルスの蔓延が学校生活に大きな影響を与えました。学校行事の中止や延期、分散登校や部活動の制限など、高校生として一番輝きたいときに活動制限を受けたことは、非常に悔しい思いをしたことと思います。

そんな思いを胸に秘め、皆さんはまもなく人生の次なるステップへ羽ばたこうとしています。その饒として詩人である相田みつをさんの「人間だもの」の中の言葉を贈ります。

「長い人生には、自分の思いが通らぬことがたくさんある。むしろ、自分の思うようにならない方がはるかに多いのが人生だ。それならば人生の目標を思うようにならない方にあわせるべきだ。思うようにならぬ、言葉を言い換えれば『負けること』。自分の思うとおりにカッコ良く勝てることなど人生ではごく希だ。小さい時から負ける訓練を積んでおけば成人してから負けに強い人間になれる。人生における荒波、どんな屈辱にも耐えて、まっすぐに自分の道を歩んで行けるような『いのちの根』を作っておこう。」

「負けること」を恐れなくてください。逆に人間を強くしてくれます。「勝ち」から学ぶことより「負け」から学ぶことの方がはるかに大きいと思います。自分を信じて失敗や苦しさを恐れず、様々なものにチャレンジし、強い心と優しい心を持って大きく羽ばたいてください。

皆さんの人生が「穏やか」なものとなることを祈り、卒業の饒とします。

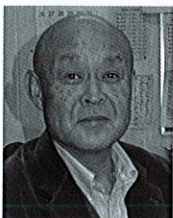


じゃあ、またね！

3年1組担任 高松 寛

早いもので、もう君たちは卒業していくんだね。君たち38人は僕の教師人生では8回目の、そしておそらく最後の担任である記念すべき生徒たちになるんだね。僕が初めて担任として卒業生を送り出したのは今から31年前でした。その頃はインターネットとかSNSなんて言葉は存在しない時代だったから、今みたいに自分が知らないところで不特定多数に誹謗中傷をバラ撒くなんてことはない時代だったね。しかも世界は今よりも「ゆっくり」動いていたように感じます。新型コロナウイルスの影響で、3年間の高校生活では例年の行事の多くが行われず、本当に「青春」らしい青春を送らせてあげられなかったことをとても悔しく感じています。そんな中でも多くの生徒たちと語り、他愛ない会話で笑い合う日常をととても楽しく感じましたし、君たちの「進路目標実現」や「自立」の準備のために関わって、僕が少しでも役に立ったのなら「責務を全う」したことになるのかな。

「卒業おめでとうございます。」と一言で送り出すのは、少し無責任で後ろめたい気持ちがあるけれど、これから新しい環境に身を置くことで、君たちをもっと逞しくしてくれるはずだよ。そして今度会う時は、「ざまあ」だの「だっさ」だのと言われたい、ちょっとだけ大人になった君たちに会えることを楽しみにしているよ。卒業おめでとう。じゃあ、またね。



「Life goes on」

3年次主任 小野 倫

思い返せば1年次の2月末くらいから、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発令され始め、これまでの高校生活において多くの影響を受けてきました。卒業式に出席することができず、分散登校中で離任式を実施しました。2年次では高

卒業おめでとう



夢の実現が今始まる

3年2組担任 佐藤 匡

第11期生の皆さん卒業おめでとうございます。私は3年から急遽担任にさせていただきましたが、楽しかったあ。担任業務はかなり暫くぶりだったので、「こんないい仕事していたんだ」と思ってしまい、毎日ワクワクでした。共通テストが近づいてきて、「勉強してください」と言う台詞を毎日述べるようになってしまっていました。それぞれの様々な葛藤は少なからず伝わってきていました。でも、ここは「自らの戦い」です。もがき苦しみながら、たどり着かねばならないその目的地に自らの力でたどり着いて欲しいと願っていました。また、推薦入学希望の人達の面接指導をしながら、「もっと荒唐無稽で破天荒でいいのに！」と思っていました。確かに、合格したいから「良い答え」を考えようとするのですが、心の底から湧き上がる本音の部分ストレートにぶつける志望の動機や自己PRがいいのになあ…とっていました。

なんだかんだ言いながら、皆さんは卒業していきます。ワイルドに行こうよ！荒唐無稽上等じゃん。大暴れしてやろうよ。小さくまとまってどうする？損得で動いたってつまらない。夢とロマンを追いかける旅が、ついに今始まったのだ。自由なんだ。これから始まるあなたの空間と時間の中で、我武者羅に、突き抜けていこう。本当の「あなたの夢の実現」の成就を楽しみにしています。おめでとう。



卒業する皆さんへ

3年3組担任 齋藤 肇

皆さんの年次とは2年間の付き合いでしたので、限られた中で思っていることを少しでも伝えたく何度かお話をしました。なかなか面白い話ができず退屈なことばかりでしたが、有り難いことにみなさんは真剣な面持ちで聞いてくれました。3組の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。退職間近のこの年になると、当たり前と思っていたことが本当は意義深かったり何気ないことに価値を見出すこともあり、本当はもっと早く気づけばと思うことばかりです。そこで皆さんに最後のお話、感じ取ってくれると幸いです。

《一》人の気持ちの解る人になれ

本当は人の気持ちなんて解るはずがありません。でも察することはできる、立場を変え考えれば人の気持ちが見えてくるものです。

《二》目指すなら本物を！

私は、旭川水準では無く全国レベルで物事を考えてほしい、と話したことがあります。高いレベルの到達目標を立ててください。

《三》結果よりも過程が大事

まさにその通り、でも自分で言うことじゃありません。当事者はとことん結果をめざすこと、その努力にこそ価値があるのです。

《四》夢を持って、その前になすべき事が…

夢を追うことは大事だが、自分の役割を疎かにしてはいけません。

まずは足下を固めよ。

もっと伝えたいことが沢山ありますが、紙面がつかまりました。今後皆さんが益々活躍されることを期待します。君達の将来に幸あれ！



羽ばたく皆さんへ

3年4組担任 奥山 直樹

この3年間で様々なめまぐるしい変化がありました。世の中はマスク生活が始まり、アメリカ大統領、日本の首相、そして旭川市長が変わる時を目の当たりにしました。また、学年の中では6名中3名もの担任教諭が転勤となったのは過去に例がなかったと思います。

皆さんが1年次の時はまだコロナが広がる前の貴重な1年だったと思います。全員で宿泊研修に参加しクラスごとにユーモアを交えて校歌発表を行ったのを覚えています。学校祭では万灯行列を体験することができ、今となっては通常の学校祭を体験した唯一の学年となってしまいました。そして年度末には臨時休校となりました。

2年次には見学旅行の中止決定、初の秋フェスの参加、たびたび行われた分散登校など、誰もが初めての経験でした。

大きな変化をくぐり抜けて、また新しい世界へ向かおうとしている皆さんに、先日ご逝去された瀬戸内寂聴さんの言葉を贈ります。「いま辛い人は我慢しなさい。必ず楽しい時がやってきます。いま楽しい人は注意してください。そして人の痛みがわかる人になってください。良いことと悪いことは代わりばんこにやってきます。これを「無常」と言います。」



おめでとうございます？

3年5組担任 宮越 裕幸

現在、12月に入ったところです。推薦入試がひと段落して、良い結果が出た報告もちらほら耳に入るようになってきました。まだ一般入試が控えており、卒業式が終わったあとに進路が確定する方も多数いることが通常でしょう。焦りとか不安とか緊張とか、あまり明確には見せない皆さんではありますが、さすがに遅ればせながらピリピリと伝わってくるこの頃となりました。いっぽう、皆さんの高校生としての学校生活は残り1か月ほどとなりました。職員の間でもそろそろ卒業式についての検討が始まりましたし、卒業証書受取のクラス代表者も数日前に決まったところです。が、しかし…がんばるのは生徒の皆さんであるのにも関わらず、いまが精一杯すぎて、まだ生徒の皆さんへの贈る言葉について考えも及ばないのが実情です…。「一人一言」の原稿が、他クラスに比べると現時点で圧倒的に集まっていない5組の皆さんなら共感していただけるのではないのでしょうか。

そんなことを考えている間に、提出締め切り日を迎えてしまいました。当日はどのような気持ちになるかなんてわからないですが、確かなのは「祝ご卒業！」です。全員がみんなでお祝いムードにはならないとは思いますが、ひとつの区切りを迎えたということですよ。これまでは、卒業のため、そして学力テストのため、嫌いな勉強もやらなければならなかったわけですが、学生の間は好きなことを好きなだけやれますよ！なんてすばらしい！…その後は、そうもいなくなりますがね…わたしもがんばります…皆さんもがんばってください！



「人にやさしく」

3年6組担任 荒谷 健

11期生の生徒は大人しく周囲の人を気遣って行動できる人が多かったと思います。そういう生徒と出会えたことは素直にうれしく、有意義な日々を過ごせました。特に今年度は受験生ということでクラスの生徒の多くが看護師などの医療従事者の道に進むため、長期間にわたって受験勉強をしていく必要がありました。毎朝、HR前から自学自習する雰囲気があり、放課後も学校に残って学習する姿も見られ、粘り強く努力してくれました。また、今年度復活した学校祭では、ネット壁画や連合旗、新結式など一昨年前からの継続したものや、ステージ発表などの新しい企画、そして球技などの体育的な活動も行い、クラスの団結力がいたるところで発揮され、改めて君たちの熱を感じながら、楽しく見ることができました。昨年度からコロナ禍での部活動や同好会などの活動は、制限が多く困難続きだったと思いますが、色々と学べべき点も多かったと思います。

君たちには「いつも人にやさしく、己れにきびしい人であってほしい。」と思います。人は独りでは生きていけない“いきもの”です。南高で出会った友達など周囲にいる人たちを大切にこれからも過ごしてください。君たちのさらなる成長を陰ながら願っています。最後になりますが、生徒および保護者の皆様、二年間大変お世話になりました。出会いに感謝しています。



1年次「来年度こそは」 委員長 寺西良美

今年度はコロナも落ち着き、行事のお手伝いなどPTA活動も再開できるのでは
 と思いい役員になりました。しかし、役員として活動できたのは8月の登校指導のみ
 でした。旗を持ち一人一人に「おはようございます。」と声をかけました。明るく
 返してくれる子、見て見ぬふりをする子、かけ足で通り過ぎる子、いろいろでした
 が南高生みんなが事故なく充実した高校生活を送って欲しいなと思った朝でした。

宿泊研修や学校祭など通常どおりではありませんが、行えた事は子供達にとって
 良い思い出になったようです。来年度は町内を万灯がねり歩く学校祭が復活し、携
 わる皆の思い出が作れるように願っています。



PTA

2年次「我慢の二年、来年こそ！」

委員長 神野加代子

昨年に続き本年度も年次役員をさせて頂きましたが、今年もまた何もできないま
 ま終わってしまいとても残念でした。二年前、コロナで中学の卒業式、高校の入学
 式に参加できないというあまりにもショックな出来事から始まり、まさかこんな
 も長く行事に参加できない日々が続くとは思っていませんでした。今までとは全
 く違う生活の中で子供たちはよく我慢し、順応し自分たちで楽しいことを見つけ元
 気に頑張ってくれていたことがとても頼もしく思えた二年でもありました。しかし、
 もっと楽しい高校生活を送って欲しいです！

来年は最後の年になるので一つでも多くの学校行事が出来、思い出深い高校生活
 になることを心から願っています。私も最後のPTA活動になるので、楽しい南高
 行事のお手伝いを出来る限りしていきたいです。そして子供たちの成長を見られる
 機会が少しでも多くあれば良いなと思っています。

3年次「南高PTA活動の3年間を振り返って」

委員長 上野正孝

私は1年次から南高のPTA活動に参加させて頂いています。でも、参加したと
 はいえ、何をどうすればいいのか全くわからず、初めてのPTA役員の顔合わせの
 時はとても緊張していたことだけは覚えています。模試対策会でのカレー作りや学
 校祭でのうどん作りや露店の焼き鳥販売等、PTAの諸先輩方や担当の先生方から
 色々親切丁寧に教えてもらいながら、お手伝いさせてもらうことができました。
 数少ない男性のPTA役員の方々も不慣れな私に優しく声を掛けて下さり仲間とし
 て迎えてもらえて嬉しかったです。1年次の役員会後の懇親会、とても楽しかつ
 たですね。小野寺さん。2年次以降残念ながらコロナウィルスの影響でほとんどの
 PTA活動ができなくなりました。3年次も2年次同様、ほぼPTA活動もできず
 に終わり、名ばかりの年次委員長となってしまうしましたが、3年間のPTA活動も
 あっという間に終わってしまいました。

3年間を振り返ると、同じ南高に子供が通う親同士というカテゴリーの中でPTA
 A活動を通じて多くの方々と知り合えたことは私にとって財産でもあり、貴重な経
 験になったことは間違いありません。今の1年次や2年次の保護者の皆様にはぜひ
 南高PTAの活動を知ってもらい、先生方や子供たちと交流する時間を少しでもい
 ので作ってもらえればと思います。

私事ではありますが、息子と娘で合計6年間諸先生方と南高PTAの皆様には色
 々とお世話になりました。本当にありがとうございました。

令和3年度 主な動き

- 4月8日 入学式・PTA入会式
- 4月24日 高P連全道大会準備委員会
(事務局校) (トヨー)
- 4月29日 PTA総会(118名)
- 5月12日 PTA役員総会(本校講堂)
各年次、生活研修、広報、各委員会
- 5月14日 高P連旭川支部総会(本校講堂)
- 5月 6P連総会〔中止〕
- 5月29日 高P連全道大会(旭川・留萌・名寄大会)
リハーサル(トヨー)
- 6月12日 高P連全道大会(旭川・留萌・名寄大会)
Web開催(事務局校) (トヨー)
- 6月 高P連旭川支部・広報担当者の集い
〔中止〕
- 7月6日 広報委員会
- 7月14~15日 学校祭支援(うどん提供・万灯警備)
PTAカフェ〔自粛〕
- 8月23~27日 登校指導(生活研修委員参加)
- 8月24~25日 高P連全国大会(島根) Web開催
オンデマンド配信
- 9月17日 強歩遠足支援(生活研修委員)〔中止〕
- 9月18日 高P連旭川支部「高校生と語る集い」
(オンライン) 生徒1、P1参加
- 10月2日 PTA視察研修〔自粛〕
- 10月10日 6P連・丘の上ふれあい音楽祭〔中止〕
- 10月12日 広報委員会
- 10月19日 高P連旭川支部生徒指導研修会
(オンライン開催) 3名参加
- 11月6日 高P連全道大会(旭川・留萌・名寄大会)
評価会議(トヨー)
- 11月20日 6P連「地域研修会」〔中止〕
- 12月10日 広報委員会
- 12月16日 高P連旭川支部「芸術研修会」
(オンライン開催) 5名参加
- 1月19日 広報委員会

※上記のほか役員会を随時開催しました。

※「中止」「自粛」は、新型コロナ感染拡大の影響によるものです。(強歩遠足のみ熊出没含む)

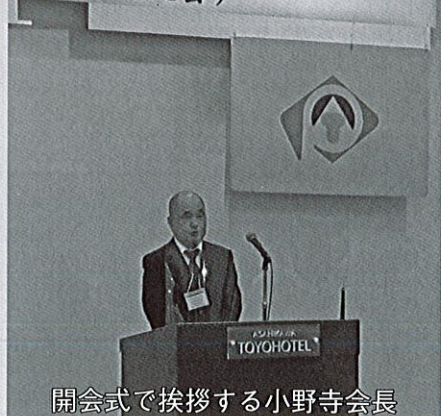
※新型コロナ感染拡大の影響により、会議・行事等の多くに制限等があり、また中止となりましたが会員皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

新時代をひらく若者を共に支えよう

北海道高P連大会

令和3年6月12日

市字校PTA連合会大会
(留萌・名寄大会)



開会式で挨拶する小野寺会長

令和3年6月12日、北海道高等学校PTA連合会大会がオンラインにて開催されました。その実行委員長を務められ、開催に向け全力で取り組んでくださったのが南高PTA会長・小野寺公男さんでした。その小野寺会長が令和3年8月にお亡くなりになられたことは、ご存じの方も多いと思います。改めて故人のご冥福をお祈りすると共に、大会成功に感謝の意を表します。小野寺会長、本当にありがとうございました。

さて振り返ると、令和2年度の大会は全国・全道共に新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止を余儀なくされ、令和3年度の大会開催に向け調整が行われましたが、開催内容について二転三転せざるを得なく、幾多の変更を乗り越えた末に、「新時代をひらく若者を共に支えよう」をテーマに、分科会を2つ、講演を1つに厳選し開催されました。

分科会Ⅰでは「子どもの進路のために親ができること」と題し、札幌大谷大学教授の平岡祥

考氏をお招きして行われました。前半は、コロナ禍など先行き不透明な時代にあっても子供たちがこれからの時代を生きる上で身に着けておくべき事柄や、そのために親や学校が取り組むべきことなどについての講話、後半はパネル参加の代表者3名と講師による対話が行われ、「親ができること」を中心に話が進みました。私は分科会を通して「時代の変革があろうとも、人と関わるうえでは挨拶を交わすことや感謝を言葉で伝える重要性は変わらず大切なことである。」と再認識することができました。

分科会Ⅱでは「保護者が学ぶICT教育」と題し、講師として旭川明成高校教頭の柿崎哲平氏をお招きしました。新型コロナウイルス流行により教育現場が苦慮した実状や、混乱の中でも配信の活用で学習指導を乗り切ったこと等、具体的な事例を交えながらのお話しでした。

また、混乱の有無に関わらずいち早くICT教育に取り組んでいる私立高校の事例の紹介も

活動

生活・研修委員会

委員長 岡本 淡

1年次、カレーライスづくりに参加させて頂きました。皆さんと関わることがとても楽しく次年度からも役員を引き受けさせて頂きました。しかし昨年同様、

今年も新型コロナウイルス感染症の影響により、例年行われてきた学校祭や研修旅行等の行事が軒並み中止。協力できたのは、登校中の生徒の見守りのみとなりました。それでも、登校してくる子供たちが元気に挨拶してくれることが嬉しく、楽しみでした。様々な場面で輝く子供たちの姿を見られなかったことが非常に口惜しく感じますが、子供たちをご指導して下さった先生方にこの場をお借りして心より感謝申し上げます。来年度こそは、子供たちが思う存分活動でき、従来のPTA活動が行えることをお祈り致しております。

広報委員会

委員長 今野 光博

例年広報委員会では、年に2回「PTA南高だより」を発行していましたが、今年はコロナの為1回の発行となりました。顧問のアドバイスをもとに広報誌の内容やレイアウトを考え写真を選ぶといった活動を行ってきた中で、学校祭や日常での生き生きとした子供達の写真を見るとコロナ禍でも楽しい高校生活を過ごしていたのだと感ずることができました。この「PTA南高だより」が少しでも皆様の南高への理解を深め、親子でコミュニケーションを図るお役に立てれば幸いです。

最後に広報委員の皆様、顧問、先生方には夜遅くまで作業していただきありがとうございました。

(↑写真は広報委員会の編集討議の様子)



令和三年度役員

顧問	齊藤 太田 藤上 昌志 (校長)	志典三 (広報)
会長	小野寺 公男 (3-1 広報)	三幸男 (3-3 生研)
副会長	木脇 靖弘 (3-6 広報)	岡崎 光博 (3-5 広報)
	岡崎 亮司 (2-4・6 生研)	今平 遠藤 (2-2)
会計	富樫 真紀子 (1-1 広報)	笹本 居範 (1-4 広報)
会計監査	本居 隆 (1-2 生研)	仲 貴 (教頭)
事務局長	森 隆 (事務長)	阿 部 喜 (1年 生研、総務副部長)
会 計	森 正 一 (1年 生研、総務部)	尾 田 実 (1年 生研、総務部)
事務局員	柳 田 肇 (3年 広報、総務部)	齋 三 好 美 乃 (3年 広報、総務部)



1年次	石田 忍 (1-1 生研)	太田 典夫 (2-2 生研)
	中村 美穂子 (1-1 生研)	神野 加代子 (2-2 生研)
	中浦 裕子 (1-1 生研)	岡野 佳奈美 (2-4 生研)
	高堰 早智子 (1-1 生研)	吉口 麻紀 (2-4 生研)
	川島 香里 (1-2 生研)	小野寺 麻子 (2-5 生研)
	高橋 智子 (1-2 生研)	中島 良加 (2-6 生研)
	西寺 良美 (1-3 生研)	吉住 由花子 (2-6 広報)
	西 圭代 (1-3 広報)	伊藤 擁子 (3-1 生研)
	樋口 みゆき (1-4 広報)	岡本 淡 (3-5 生研)
	松代 峰明 (1-5 広報)	上野 正孝 (3-2 広報)
2年次	三浦 純子 (2-1 生研)	深谷 由紀子 (3-3 生研)
	森 里香 (2-1 生研)	大塚 充子 (3-3 生研)
		平 間 尚 (3-3 生研)

※ 生研：生活・研修、◎：委員長、○：副委員長

小野寺PTA会長を偲んで

教頭 仲 俣 文 貴

9月初旬、直前まで精力的に活動されていたので、奥様から小野寺会長の急逝をお聞きしたときは絶句しました。小野寺会長には、昨年度、今年度とPTA会長を務めていただきました。特に今年は高P連全道大会が旭川で行われ、本校が主管校であったため、会長には実行委員長としてご活躍いただきました。コロナ禍で集合形式での開催が困難になり、史上初のWEB形式での開催を決断されたのも会長でした。大会は成功に終わり、嬉しそうにされていた会長の笑顔が忘れられません。会長なら、天国でもきっと我々を温かく見守ってくれていると思います。生前のご活躍に、深い感謝を申し上げます。安らかに眠ってください。

(旭川・留萌・名寄大会)

報告者 副会長 岡崎 弘 美

あり、進化していく教育現場について保護者側も理解し順応していく必要性があることを痛感いたしました。

講演の部では、レジェンドと称される株式会社土屋ホームスキー部選手兼監督の葛西紀明氏をお迎えし、「夢は、努力でかなえる」を演題にお話をいただきました。幼少期から現在に至るまでの葛西選手の人生を振り返り、成功や失敗、喜び悲しみも交えて感じた想いについてうかがうことができました。裕福ではなかった幼少期の家庭環境で、地域や家族に支えられながらジャンプ選手として成長していく過程には、ご自身の努力もさることながらご家族の深い愛に感動しました。

中でも、オリンピックで金メダルを獲得し病気の家族を喜ばせたことや、努力したものの思うような結果に繋がらなかった悔しい思いを振り返った部分は聞きながら涙があふれるものでした。更に今までに獲得してこられた

実際のオリンピックメダルも持参され、会場にいる人達は直に触れることもできました。このような強い気持ちを持ち努力を重ねる葛西選手の話聞きながら、高校生達に訪れる未来が葛西選手のように夢に向かって貫く強さを持って過ごしていけるものであってほしいと強く願いました。

分科会や講演会の数は少ないものでしたが、充実した全道大会となりました。また当日参加できなかった方のために、オンデマンド配信も準備されました。オンラインでの大会開催は全国初の試みという事もあり、道内はもとより全

国の高P連関係者からも注目された大会となりました。未来を担う子供達を育てていくPTAの活力として、大会開催は有意義な活動の一つです。新たな手法の確立で未曾有の困難なことを乗り越えたことは、今後の大会運営にも生かされることでしょう。次の開催地は令和4年6月11・12日を予定しております。現時点では現地開催を予定しておりますが、場合によってはオンライン開催の可能性も考えられます。いずれにいたしましても、より多くのPTAの皆様にご参加いただけることを願っております。

第70回 北海道高等学校PTA連合会大会 (旭川・留萌・名寄大会)



大会出席者(左から) 笹本会計監査、仲俣教頭、今野副会長、前野副会長、小野寺会長、岡崎副会長、平田副会長、木脇副会長



学習活動の様子



1年次

佐藤 晃 先生

昨年度に引き続き、今年度の宿泊研修は4月19～21日の3日間、代替プログラムの形で校内で実施しました。HRの枠を外した、グループや年次全体での学習活動を中心に「学ぶ意義を考える」、「SDGsについて考える」、富良野演劇工房の方々による「コミュニケーショントレーニング」、最終日にはクラス対抗で「年次レク」など盛りだくさんな内容で実施しました。さらに、『産業社会と人間』の時間で「学問・職業調べ」や「ライフプラン」などの取り組みの中で、クラスや年次全体の前で発表するなどの活動を通して、考える力や表現する力などを養っています。

宿泊研修は新型コロナウイルス感染拡大に伴う代替プログラム実施



写真は宿泊研修代替プログラムの様子（校歌練習、年次レク大縄飛び、グループ討議・ポスター発表、コミュニケーショントレーニング）

部活動やクラスの一部しか関わりがなかった私にとって、とても充実した3日間となりました。ミニ運動会では、クラスの一部しか関わりを持っていなかったため、とても嬉しかったです。（次の日、筋肉痛に襲われました）これらのことを通して沢山のことを学ぶことができ、とてもよかったです。

宿泊研修代替プログラムを通じ、初めての人と挨拶から始めて3日間をお互いの意見を交換し、社交的になれる良い経験を得ることが出来た。初めは緊張していたが、話していくうちに打ち解けていったので、打ち解けるには話しかける事が一番大事だと思った！SDGs等について感じたことは、自分は安全な場所で暮らせることが当たり前になっているが、それが当たり前でない同年代がいることをネットなどで調べて強く実感した。

良い人間関係を作り上げていくには、コミュニケーションがとても大事なので、初めて関わる人はもちろん、友達や先生などともしっかりとコミュニケーションをとるように、今日学んだことを活かし、生活していきたいです。

2年次

横地 修 先生

2年次の学習の中でも柱になるのが「課題研究」です。総合学科である本校の柱でもあります。課題研究は「総合的な探求の時間」の中での取り組みです。1年次末の「産業社会と人間」で行った「ブックトーク」での興味・関心を萌芽として、「リサーチ・クエスチョン」「仮説」「検証方法」「仮説の実証」などへの取り組み・考察を通して研究を深めてきました。10月には中間発表としての「ポスター発表会」も行いました。さらに「ゼミ内発表」「年次発表」「課題研究発表会」につながります。さらに代表1名は2月に行われる道内の総合学科校による「全道課題研究発表大会」での発表までつながります。各生徒はそれらの発表会などで得られた知見を加え、さらに研究を進めて、五千字程度の論文作成に取り組むことになります。

生徒の声・・・ポスター発表

●2年1組 苅込 隼都

僕は「犬は人間の恐怖を緩和できるか」というテーマで課題研究を進めました。我々にとって最も身近な動物とも言える犬ですが、現在知られていない人間に与える影響を発見するためこの研究をしました。発表のために作ったスライドでは、見やすいようなるべく文字数を減らし、文字を大きくするなど工夫しました。発表する時には、聞いている人の方を見ながら語りかけるように努めました。僕自身犬が好きなので、詳しく調べられたのは楽しかったですし、発表できたことも、よい経験になりました。

●2年2組 押方 彩佳

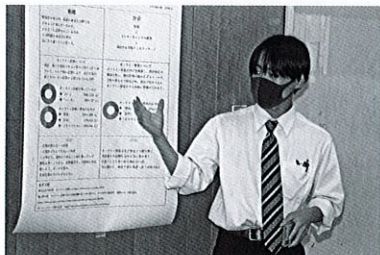
私は、兄弟間で生まれる性格や趣向の違いについて疑問を持ったことをきっかけに、遺伝と環境の関係性をテーマに研究を進めました。一卵性の双子を対象者としアンケートに答えてもらい、共通点と相違点をまとめた結果、双子間で大きな差があり、共通点と相違点がバラバラであったことから人間形成は遺伝と環境の2つの要因だけで決まるものではなく、他の何らかの要因も加わってくるのではという結論に至りました。発表では聞き手とコミュニケーションを取りながら楽しく進めることができ、全体を通してとても良い経験になったと感じました。

生徒の声・・・課題研究発表

●2年4組 畑 中 あきら

今回は「色によって人間の触覚は影響を受けるのか？」というテーマのもと、課題研究を行いました。一年次のブックトークの際に読んだ本から色の効果について興味をもち、そこから触覚へは影響をもたらすのか疑問に思いました。そこで、自分なりに研究方法を考え、結果から考察、結論に導いていきました。今回の研究で自分の考えた仮説とは全く違う結果が出て、自分の知らなかった色の効果について知ることができました。しかし、コロナ禍であるのもあって、あまり確証の的でない実験になってしまったので、反省点もふまえ、自分の将来の夢である学芸員の仕事に役立てられるような研究論文をつくりあげたいです。

※写真はポスター発表(上・中)、課題研究発表(下)の様子(発表者と原稿筆者は同一ではありません)



3年次生 進路合格・内定状況

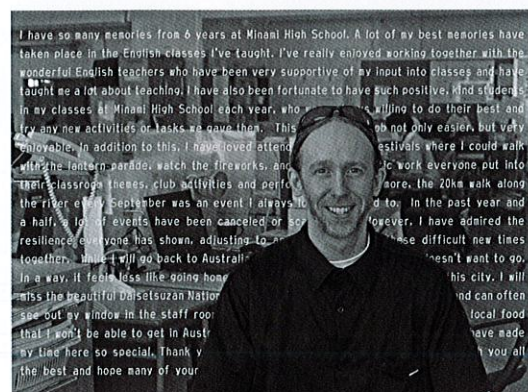
数字は延べ人数：2月18日現在 ※(数)記載がないものは1名です

種別	計	主な合格・内定先
国公立大学	12	小樽商科大学(2)、北海道教育大学旭川校(2)、室蘭工業大学(1)、名寄市立大学(3)、釧路公立大学(3)、高崎経済大学(1)
道外私立大	32	亜細亜大学(1)、桜美林大学(2)、岡山理科大学(1)、関西外国語大学(1)、京都産業大学(3)、駒澤大学(3)、埼玉学園大学(2)、聖徳大学(1)、松蔭大学(1)、上智大学(1)、多摩大学(1)、拓殖大学(1)、帝京大学(2)、東京家政大学(1)、東京国際大学(1)、東京有明医療大学(1)、東洋大学(1)、同志社大学(1)、獨協大学(1)、日本体育大学(2)、法政大学(1)、武蔵野大学(1)、明治大学(1)、立命館大学(1)
道内私立大	82	旭川大(34)、札幌学院大学(1)、札幌大学(1)、千歳リハビリ大学(1)、天使大学(1)、藤女子大学(2)、日本医療大学(1)、日本赤十字北海道看護大学(5)、北海学園大学(7)、北海道商科大学(5)、北海道医療大学(3)、北海道科学大学(9)、北海道情報大学(3)、北海道文教大学(3)、北星学園大学(2)、北翔大学(1)、酪農学園大学(2)、東京農大(1)
私立短期大	15	旭川大学短期大学部(10)、国学院北海道短期大学(2)、札幌大谷大学短期大学部(1)、北星学園大学短期大学部(1)、北海道武蔵女子短期大学(1)
看護系学校	34	旭川市医師会看護専門学校(1)、札幌看護専門学校(1)、日鋼記念看護学(1)、富良野看護専門学校(10)、北海道医薬専門学校(1)、北海道立旭川高等看護学院(3)、北海道立紋別高等看護学院(4)、深川市立高等看護学院(6)、滝川市立高等看護学院(3)、北海道医療センター附属札幌看護学校(1)、北海道看護専門学校(1)、北都保健福祉専門学校(2)
専門学校	29	旭川医療情報専門学校(1)、旭川医療秘書専門学校(2)、旭川歯科学院専門学校(1)、旭川調理師専門学校(1)、旭川福祉専門学校(3)、大阪文化服飾学院(1)、経専音楽放送芸術専門学校(1)、札幌イラスト&テクノロジー専門学校(1)、札幌スポーツ&メディカル専門学校(2)、札幌どうぶつ専門学校(1)、札幌ビューティーアート専門学校(1)、東京モード学園(1)、道立旭川高等技術専門学校(2)、北海道美容専門学校(1)、吉田学園医療歯科専門学校(1)、北海道どうぶつ医療専門学校(1)、北海道理容美容専門学校(1)、北都保健福祉専門学校(1)、旭川理容美容専門学校(1)、尚美ミュージックカレッジ専門学校(1)、東京柔道整復専門学校(1)、北海道工科大学動物自然専門学校(1)、北海道医学技術専門学校(1)、北海道医療大学歯学部付属歯科衛生士専門学校(1)
就職	公務員 8	国家公務員(2)、北海道職員(2)、旭川市(2)、愛別町(1)、和寒町(1)
民間	1	有限会社北将建設(1)

退任されたALT クリス先生からの手紙

南高校での6年間、本当にたくさんの思い出がありました。一番の思い出は授業です。私を支えてくれ、多くのことを教えてくれた素晴らしい英語科の先生たちと一緒に働けて本当に良かったです。また、毎年、積極的に親切な生徒たちに出会えたことも幸運でした。彼らは、新たな活動や課題に進んで取り組み、ベストを尽くしていました。生徒のおかげで、授業は本当に楽しいものでした。学校祭もいい思い出でした。生徒と一緒に歩いた行灯行列や花火、クラスターに基づいた素晴らしい展示、部活動パフォーマンスなども忘れたいですし、9月の強歩遠足はいつも楽しみにしていた行事でした。この一年半の間に多くの行事が中止あるいは縮小されましたが、このような困難な状況にもうまく適応し、柔軟に取り組んでいた生徒の皆さんを賞賛しています。

私は10月にオーストラリアに戻りますけれども、私の中の大部分では、帰りたくない気持ちで一杯です。ある意味、故郷に帰るというよりは、故郷を離れるという感じです。この街を離れて寂しくなるでしょう。晴れた日に職員室の窓から数え切れないほど見た美しい大雪山国定公園が恋しくなるでしょう。オーストラリアにはないおいしい郷土料理が恋しくなるでしょう。しかし、なによりも、私の時間を特別なものにしてくれた人々に会えなくなることが寂しくなると思います。私を受け入れていただき本当に感謝しています。皆さんの幸運と、いつかどこかで再び出会えることを願っています。



クリスティーナ・ダミアン・キング

祝と勇退

銘形祥弘先生



南高に赴任して7年が過ぎ、いよいよ退職です。6年前、ステージの上から「バスケットボールと言えば南高！」にすると宣言しました。今年度まで4期連続で高体連全道大会出場(昨年はコロナのため中止)、平成29年度高体連秋季大会優勝、平成29・30年度会長杯連覇と一定の成果は上げられたのではないかと思います。すべては、すばらしい選手達との出会いのお陰です。「いつか人生の勝利者に!」、そう言って送り出した卒業生達がそれぞれの道を切り開き、生き生きと活躍してくれることをこれからも願います。7年間お世話になりました。すばらしい生徒達と熱心な先生方に囲まれて本当に幸せな7年間でした。ありがとうございました。

森崎正喜先生



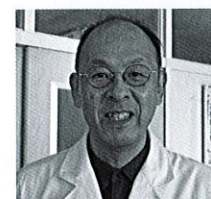
教員生活最後の5年間で、母校である南高校で終えられたことをとても嬉しく思います。生徒の皆さんが私の後輩にあたり、その後輩達が、勉強や部活動はもちろんのこと、進路実現に向けても一生懸命に努力している姿を見て、私も多分に刺激を受けました。そんな素晴らしい後輩達を持てたことに感謝し、皆さんの人生が実り多きものになることを心から祈っています。

米地俊治先生



生徒の皆さん、保護者の方々、同僚の教職員の方々のおかげで何とかこの日を迎えることができました。現役教員として最後の勤務校が南高校だったこと、さらにその南高校で退職できることをとてもうれしく思います。生徒の皆さんが簡単に物事をあきらめず、努力を続けて自分の目標を達成することを心から願っています。ありがとうございました。

千葉修先生



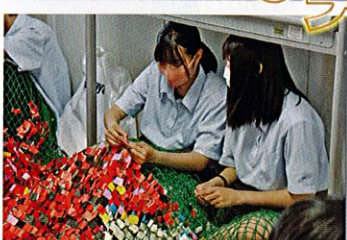
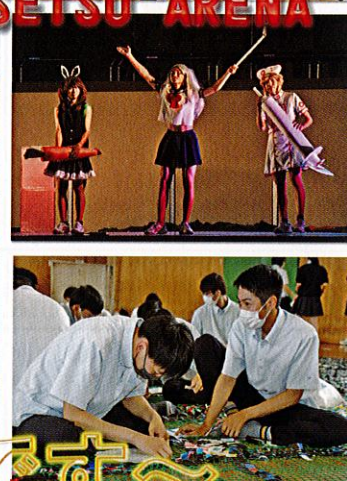
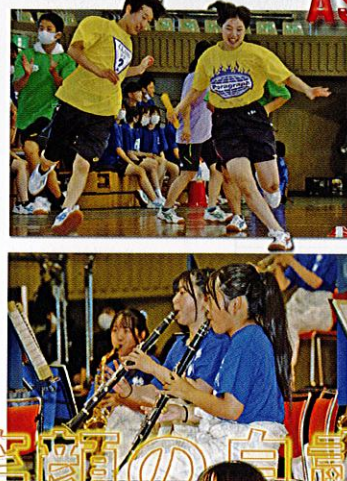
生徒の皆さん、保護者の方々、同僚の教職員の皆様に支えられて、現役の教員として職務を全うすることができました。南高では6年間という短い期間でしたが、卒業生も出すことができましたし、大変充実した毎日を過ごすことができました。コロナ禍の時代となりましたが、皆様方の健康と益々のご活躍、そして南高のさらなる躍進を心より願っております。ありがとうございました。



生徒会長 高橋 草之介

今年の学校祭は、例年とは違い大雪アリーナをお借りして行い、大雪アリーナの職員の方だけではなく、音響業者の方や照明業者の方に協力していただき、例年よりも素晴らしい学校祭を行うことが出来ました。また、先生方や生徒のみなさんの協力もあって、成功させることが出来ました。良い思い出になるとともに、自分自身を大きく成長させた学校祭にすることが出来て良かったです。

《ポスター制作は：藤瀬歩里(3年)さん》



橙連合長 押杵拓斗 先代の連合長と比べてしまう自分がいて不安になることも多かった学校祭でしたが、全校生徒や先生方のおかげで歴史に残るものになりました。自分の代で作る学校祭はやっぱり最高でした。感動と思い出をありがとうございます。

緑連合長 平岡幹大 始まりから終わりまで全てが楽しかった。まずこの状況で学校祭を行うことが出来たことに感謝している。最高の連合たちと最高の仲間のおかげで高校生活で一番の思い出になった。みんなありがとう。

赤連合長 江崎心真 僕はこの学校祭は一生の思い出になったし、色々な経験ができて良かったです。そして「連合長になれて良かった。」という嬉しさと、連合長になる決心の後押ししてくれた皆に感謝の気持ちでいっぱいです。



黄連合長 上野結以 一年生の頃からの憧れだった連合長になって初めての大きな仕事だった学校祭は感動の嵐でした。ポケたがりの思春期連合長たちだけ、最高で最強の仲間です。黄連合は5位だったけど団結力は一番!! みんなありがとう!!

青連合長 安藤碧唯 連合長のみならず生徒のみなさんと素晴らしい南高祭を作り上げることが出来て、改めて連合長になれて良かったと思いました。一生の思い出になりました。本当にありがとうございました。

紫連合長 笹村大斗 僕は、終始、不安と緊張感がありました。ですがその反面、盛り上げてくれた南高生全員や周りの連合長のおかげで楽しめました。終えてみれば、大きな達成感を得られ、連合長になって良かったなと思いました。

連合 橙:3-5.2-6.1-6 緑:3-3.2-5.1-5 赤:3-6.2-4.1-4 黄:3-2.2-2.1-2 青:3-1.2-3.1-3 紫:3-4.2-1.1-1

今年度の南高祭は広報委員会も取材に入れず残念。それでも生徒の頑張り・団結力が発揮された南高祭の一端だけでも会員の皆様にお伝えしたい思いから先生方が撮影した写真を使用させていただき編集することができました。来年はコロナ感染の終息と広報委員会が取材できることを願っています。(広報)



●いのちだいじに【Mr.】 ●ねえ、今もだよ。【GUはゴールド会員！】 ●ジョン万次郎【池田愛実】 ●かわいい日本のJKには旅をさせよ！？【日本のJK4】 ●11月5日お弁当を忘れて絶望した【えんそう】 ●3年間たのしかったです！【にな】 ●3年間あつという間でした。3ねんせいみんなだいすき！！【おおひら】 ●荒谷先生にスーパーマンのネクタイをプレゼントしたことが1番の思い出です。【びっくぴーち】 ●3年間ありがとう～【モンテネグロはるお】 ●♡パイナッポーオッ人生♡なんだよね～【日本のJK1】 ●充実した3年間を過ごすことができてとても楽しかったです。【木下紗知】 ●楽しかった～！！【もっちゃん】 ●先生方、長生きしてください！【ドモンナ。】 ●見学旅行に行きたかったです…；【あやちん】 ●GUの店員になりたい。【橋本サトシ】 ●橋本サトシになりたい♡【気まぐれな軌跡に酔いたいGUのプラチナ会員】 ●書道部での活動、書道パフォーマンス楽しかった！【沢目彩華】 ●やきにくに行きたい【（ツ）】 ●楽しかったです【住本流星】 ●南無阿弥陀仏【高田帆乃香】 ●NO.2は譲らない【ぼらぼらぼらぼらぼらぼらぼらぼらぼら】



●みんなに会えたことに感謝。ありがとうの言葉を乱射【自称連合長】 ●いろいろあったけど充実した3年間でした。ありがとうございました【田中美宇】 ●アイラブユーにはアイラブユー!!!!【ドモンナ、】 ●マミーポコパンツ【りん】 ●3年生の部員全員で出場した全道大会は一生の思い出です【ニーナ田島】 ●コロナでいろいろなことがあったけど、友達と過ごせて楽しい3年間でした【林優菜】 ●3年間楽しくて幸せでした～！！ありがとうございました！！【かえで】 ●在校生のみなさんは残りの学校生活を楽しんでください【だいき】 ●ありがとうございました【どらやき】 ●人外にだけはなるなよ・・・【ぱ。】 ●ここからはド派手にいけ【派手を司る神】 ●アタクシは【生きる神社】【日本のJK3】 ●コロナで多くの制限はありましたが、楽しい高校生活でした【山口ゆめ】 ●恐ろしい思いをさせる事だって可能なんだヨッ♡【日本のJK2】

●右アキレス殴り殴られ青アキレス【16の冬】 ●感謝ッ!!【KSK】 ●勉強はちゃんとしておきましょう【T・ヨシザウルス・ムンチャクパス】

●1番の思い出はだいすきなFRIENDSに出逢えたこと!!【青木ひまり】 ●大好きな友達と阿部亮平に出逢えたー！幸せ♡【阿部莉奈】 ●コロナでイベントがなくなり少し寂しいと感じる時もありましたが、この三年間はとても楽しかったです。これまで支えてくださったみなさん本当にありがとうございました【一條葉月】 ●部活・学校生活で支えてくださった皆さん、ありがとうございました【一ノ瀬柚乃】 ●残り5ヵ月、楽しく日々を過ごしていきたいです【市原千晴】 ●色々楽しすぎて3年間があつという間だった【ツァグ=デコホス=テラを今年の流行語大賞にしたい】 ●連合長になれて毎日幸せで青春だった！本当にありがとう！【上野結以】 ●今までありがとうございました【鶴飼真衣】 ●あつという間の3年間でした。楽しかったです【大高琳】 ●様々なことを経験できて楽しい3年間でした【岡田好誠】 ●2062年から来ました。なにか聞きたいことはありますか【Sさん】 ●3年間楽しかったです【小野寺悠】 ●3年間の高校生活楽しかった！南高最高【菅野結斗】 ●たのしかったですー！！みんなありがとう！【北嶋まりん】 ●とてもよかった【近藤昇輝】 ●3年間すごくあつという間だった【坂林由惟】 ●コロナで悔しい思いはあったけど、かけがえのない3年間を過ごせた【佐久間翔也】 ●3年間ステキな思い出をありがとう♡【上西優羽】 ●コロナでイベント少なかったけどなんだかんた充実してた！



【菅原帆之花】 ●3年間常に眠たい日々でした【園夏実】 ●もう少し頑張れば良かった…【高橋光聖】 ●3年間とても楽しかったです【高橋草之介】 ●部活楽しかったです【高橋遥菜】 ●パオパオ♡【ぱおぞう】 ●コロナで色々制限されてできない事もあったけど、それなりに楽しかった【ハヅレ・イコ・ヒ・ワツシコ・デ・ハ・ウ・キツ・ホ・ム・セ・ノ・マ・リ・ア・デ・ウ・リ・メ・デ・イ・ス・チ・リ・ア・ノ・デ・ラ・サ・シ・ト・リ・カ・ト・ル・イ・ビ・カ】 ●見学旅行に行った学校許しません【tshn】 ●ステキな思い出とステキな友達がたくさん！！最高の3年間をありがとう♡【寺嶋澤】 ●コロナのせいで行事がなくなってさびしかったけど充実した3年間だった【林川詩歩】 ●将来役なしのテンパイ【平井紫優】 ●クそ楽しかった【日本】 ●リアルマーメイド級の美人♡【イラン】 ●三年間ありがとうございました【山田太郎】 ●とりあえずビッグラブ!!【アフガニスタン】 ●コロナウィルスによって学校に行けなくなる期間があったり、行事も少なくなったりしてしまいましたが日常生活のありがたみを知る良い機会になりました。とても楽しい高校生活でした【三芳早耶花】 ●リめんばーミー【ブラジル】 ●柱として不甲斐なし！！穴があったら入りたい！！【よもやよもや】 ●コロナの印象が強いですが充実した3年間だったと思います【山口とわ】 ●スまん英語ベラベラで【デンマーク】 ●色々な経験ができて本当に楽しかったです。ありがとうございました【山崎和香子】

卒業. 旭南高. etc. 3年次生一言コメント

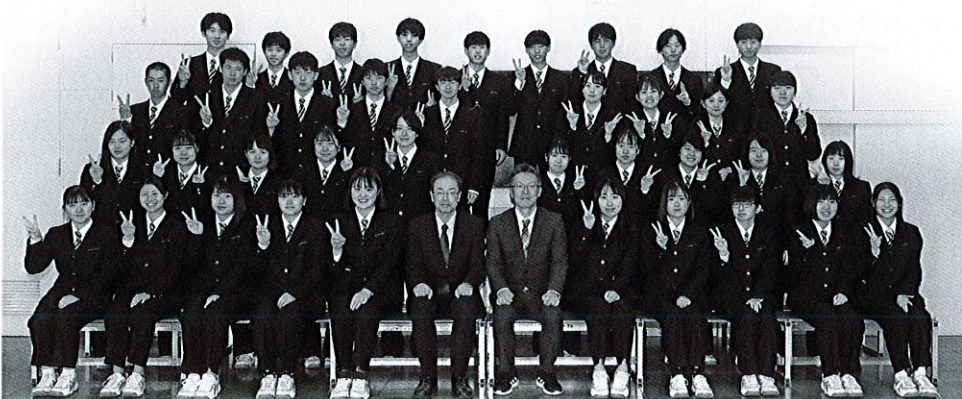
●ハッピーだよ!【ムシ】 ●友達がたくさんきて倅せでした♡【K】 ●3年間楽しかった!! 南高で良かった!!【梅田佳乃】 ●ありがとナス【チャイフレ】 ●吉幾三歌います【大塚愛でした】 ●部活楽しかったです【かな】 ●アンパンマンはパンです【おでんくん】 ●お弁当おいしかった◆【きんぴらもやし】 ●楽しみ! 1番始めに何飲む? 一生愛だよ^^ ななせゆるして【ココア^^】 ●溶鉱炉で親指立てます【大きなタマネギの下】 ●ありがとうございました【小建万実】 ●みんなのこと、愛してるんだからっ!!【み!】 ●何とは言わないけど、もらってください♡【私を】 ●仕方ねえからもらってやるよ【オレが】 ●漫才最高でした【組長】 ●「与論島は鹿児島最南端の島です」【オモローやました】

●ちょ待てよ、そいつは【俺の☆】 ●思いでなんかいらん【フラディミール・バレンティン】 ●いやいやいや、あなたは【わたしの】 ●楽しかったです【あんぱん】 ●日々楽しく過ごせました【高谷芽生】 ●3年間ありがとうございました【音花】 ●毎日がたのしかったです【根本苑羽】 ●わたしは…【だれの?】 ●横浜シーパラダイス【オオカミに育てられました。】 ●結局3年間カモでした【カモ a. K. A長谷川】 ●高校たのしかったです!!!!【K】 ●キミは…【ボクの】 ●愛してる! 20超えたら飲みに行こうね! 一生よろしく^^ ななせゆるせ◆【エマ^^】 ●陸上部の仲間、素敵な友達や先生に出逢えて幸せな3年間でした♡【ラウラ小島】 ●ありがとうございました【山川詩絵莉】



●がんばります!!【朝妻瑛太】 ●がっこうにコンビニ入れて!!【ち・ちゃんうく】 ●たいいください【シダ植物】 ●目標 大学合格!!!!【伊東理菜】 ●3年間ありがとうございました。【岩本菜優里】 ●コロナで思い出減ってつらいけど、みんなで受験がんばってるのが楽しい^^【大塚璃亜】 ●今までありがとうございました【大西遥斗】 ●全身脱毛したい。【体毛おじさん】 ●来年から札幌で1人暮らし、こわいけど楽しみです【葛西菜摘】 ●Yes I do. I will buy it.【ばじさんへ】 ●楽しかった【筋肉】 ●テスト前になると いつもバスが混むのが一番記憶に残ってます【北川愛花里】 ●家族・友だち・後輩に今まで支えられてきたことに感謝をし受験に向けがんばります。【こでっせい】 ●3年間ありがとうございました【斎藤尋】 ●3年間ありがとうございました【斎藤愛唯】 ●大切な友達と幸せな時間を過ごせた。一生忘れない濃い3年間になりました!!【坂本留菜】 ●いつも近くにいる体毛おじさんのおかげで頑張れました【遅刻常習犯】 ●Rock'n'Roll【塩谷天愛】 ●3年間楽しかったです【須藤梨絵】 ●3年

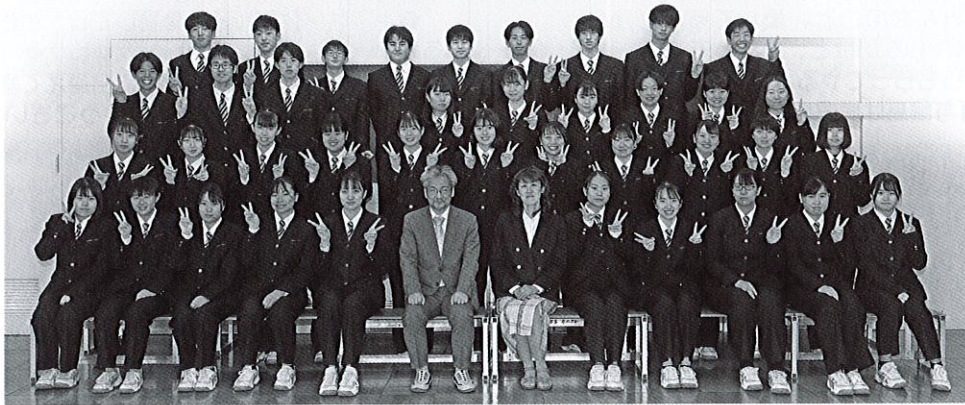
間ありがとうございました【鷺見莉子】 ●たいいください【けだま】 ●3年間楽しかったです今までありがとうございました【多田皓雅】 ●3年間ありがとうございました【辰見花奈】 ●3年間ありがとうございました【土田乙貴】 ●Never give up!【寺嶋詞音】 ●体育大好き♡吉沢亮と結婚したい【よしとか】 ●I want to eat peyang. Do you like peyang?【ちふゆくんへ】 ●おもしろー!【高校3年のビール腹】 ●3年間ありがとうございました【畑山雛花】 ●最後の支部大会で全道大会進出することができて嬉しかったです【廣部碧依】 ●後悔のないように、進路実現に向けて頑張ります【藤瀬歩里】 ●目標達成できるように頑張る【舟田大成】 ●違う道に進んでも仲良くこう【松居優心】 ●来年も受験頑張ろっ【円形脱毛症かも】 ●トイレの改装もありがたいけどエアコンが欲しいな



【看護入門】 ●3年間ありがとうございました【見角璃子】 ●げんきだよー!!【肉さん】 ●3年間ありがとうございました卒業後も頑張ります【山崎遥奈】

3
0
3
3
0
4

●昨日もありがとう【新谷楓】 ●3年間ありがとうございました！【石坂末羽】 ●3年間ありがとう！！楽しかった♡【アギパン】 ●思い出いっぱいありがとう！！【生出渚紗】 ●個性豊かな仲間たちと出会えて良かったです。これから各々の夢実現に向けて頑張りましょう！【さえ】 ●3年間ありがとう！！楽しかった♡【ホランヘー】 ●堅あげポテトはブラックペッパーしかありえんやろが【匿名Aさん】 ●3年間ありがとう♡ ゆすお大好き♡【我部山なみね】 ●堅あげポテトはブラックペッパーの方が好きなやつ、ポテチは大体のり塩派【ポテチはうすしおが1番うまいさん】 ●ヒグマ出没注意！【SHRで「クマが出たら気をつけてね」って話でたら絶対一人はこっち見てくる説】 ●3年間ありがとうございました！【栗山鈴菜】 ●今までありがとうございました！！【小西優】 ●3年間ありがとうございました！！【小山桃佳】 ●君らさ～帰るの遅すぎ～【全日本帰宅部選手権12年連続優勝】 ●出席率驚異の2割【宇宙怪獣ステファン】 ●Love Yoshida Makoto!!【ささのすけ たくたろう】 ●一昨日もありがとう【佐々木萌衣】 ●おはよ朝だよ 朝っていかもう昼だ

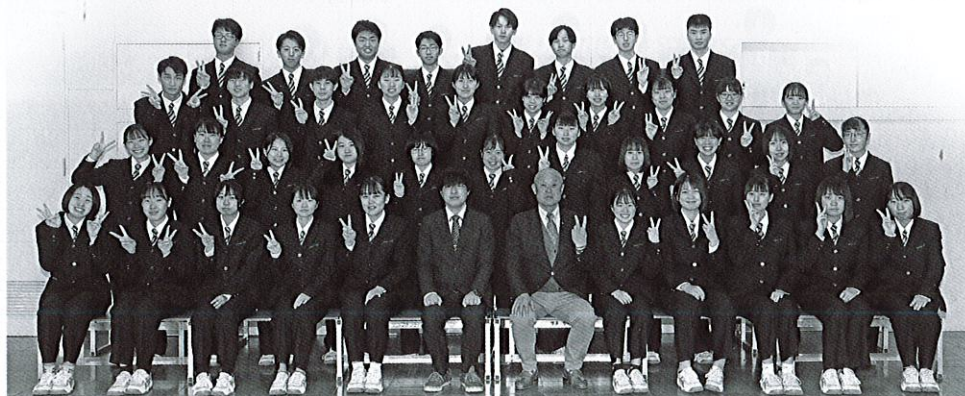


けど【10月】 ●3年間楽しかったです！ありがとう！！【鈴木理子】 ●楽しい学校生活でした！3年間ありがとう！【ももね】 ●今日もありがとう【谷口寧々】 ●明後日もありがとう【坪川美南】 ●私もう時間だから行くね 今までありがとう【無口な】 ●ひえビタ貼れない【おでこ3cm】 ●3年間ありがとう～！！【中村芹菜】 ●3年間ありがとう♡なみ大好き♡【中村柚葉】 ●3年間ありがとう！これからもそれぞれ頑張ろう！！【長谷川愛弥】 ●楽しかった バイバイ【君を】 ●ゴホゴホ、風邪うつしたらごめんなさい【藤澤菌大流行♡】 ●3年間ありがとうございました！！【増田葵】 ●ラブ東川水♡キトウシも【ゆうマンボウ】 ●3年間ありがとう【松田愛未】 ●明日もありがとう【松山珠利亜】 ●3年間ありがとう！！【丸井好乃美】 ●3年間ありがとうございました【丸山月羽】 ●いっぱい走るヨ君のとこまで♡【Love running man】

●I'll be back
【ヤーチネーター】 ●柳田ファンクラブ創設者です柳田先生大好き～♡【森しんいち】 ●最後くらいこっち見てよ【忘れる】 ●3年間ありがとうございました！！
【和田ひなた】

●いろいろとサポートしてくれてありがとう。特に部活動【秋元康生】 ●コロナに負けずにこれからもがんばります！【安部麻友香】 ●3年間、友達と一緒に楽しく過ごせたり、部活も一生懸命取り組めて幸せでした！！【まー】 ●3年間楽しかったです。これからもよろしくお願いします【井澤萌華】 ●3年間支えてくれてありがとう【さつき】 ●コロナの影響でたくさんの行事がなくなって辛かったけど友達と思い出をいっぱいいつくることができた！！【小牧】 ●この3年間とっても楽しくてとても濃かったです【江崎心真】 ●3年間ありがとうございました！！【大西太斗】 ●コロナで出来ないことも多かったけど楽しい3年間でした。ありがとうございました！【岡崎千歳】 ●充実した3年間になりました！【なみのりこ】 ●3年間本当にあっという間だったけど、すごく楽しかった！将来の理想像を目標にこれからも頑張ります！！【ぼむぼむぶりん】 ●あっという間の3年間でしたが、気の合う友達や思い出がたくさんで、充実した高校生活になりました！【ねこ】 ●楽しく充実した3年間でした【なみのりこ】 ●感謝！感謝！です！！【木村笑厘】 ●卒業しても勉強を継続できるように頑張ります【窪井さゆり】 ●将来の夢も見つけることができ、充実した高校生活だったと思う【合田颯汰】

●充実した3年間でした！これからも頑張ります【近藤彩音】 ●3年間、友達と楽しく過ごしたり、部活でも充実した日々を過ごせて楽しかったです！！【佐藤未来】 ●3年間ありがとうございました。これからも頑張り



ます！【ななみ】 ●3年間充実した毎日でたくさんの思い出ができました。今までありがとうございました！【田口望愛】 ●3年間短かったけど、楽しかった！【ゆい】 ●行事は少なかったけど楽しかったです。受験勉強頑張ります【N】 ●お母さん 毎日お弁当ありがとう 大スキー！【しゅう】 ●3年間とても素晴らしい方々と過ごすことができて楽しかったです【鳥越隆生】 ●高校3年間、お弁当を毎日作ってくれてありがとう【友】 ●3年間思い出たくさんできました～！！【にわとり】 ●3年間楽しかった！！ありがとうございました【成澤匠】 ●コロナでほぼ行事がなくなったけど、楽しい3年間でした。受験に向けて、勉強がんばります【N】 ●受験頑張ります【ヌマ】 ●コロナで大変な時期の受験だけど頑張ります！【原田紫帆】 ●3年間楽しい思い出ありがとう。これからも頑張ります！【れいな】 ●最近は色々大変だったけど、今までありがとう【細井竜成】 ●3年生最後の学校祭でみんなと協力して成功できたことが1番の思い出です【松井遥河】 ●3年間すごく楽しかったです！【丸谷実紅】 ●志望校合格目指してがんばります【斉藤瑞葉】 ●全力で受験頑張ります！【宮崎愛梨】 ●ここぞという時の父のアドバイスや相棒のエルに高校生活3年 支えられました。ありがとう！【みやちゃん】 ●荒谷健Tはコワくないです。本当です。信じてください【山近悠音】 ●3年間ありがとうございました【吉田菜月】 ●3年間楽しかったです！ありがとうございました！【吉田幸成】

●3年間ありがとうございました！！【吉田幸成】

主な活動・成績

支部大会・自主活動等

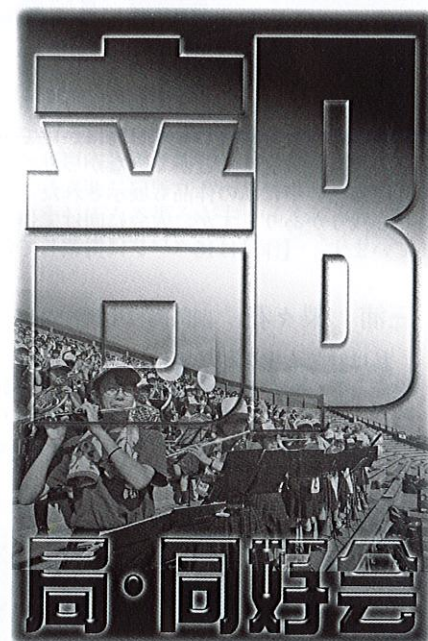
- 演劇部 高文連上川支部演劇発表大会 最優秀賞
(白川華作、旭川南高校演劇部調色「流星」)
- 美術部 高文連上川支部美術展・研究大会
入選 山崎和香子、木村真凛
カードアート大賞展 入選 西脇、木村
- 書道部 高文連上川支部研究大会
特選 石仙、沢目、大塚、新江、三浦、宮城、合田
旭川・動物墨画パフォーマンス甲子園 3位
- 吹奏楽部 高文連旭川支部音楽発表大会 5位
北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選 金賞
北海道管楽器個人コンクール旭川地区大会 金賞
Bb C1、黒丸綺香(1)
北海道アンサンブルコンクール旭川地区予選 金賞
木管八重奏 松川、中嶋、黒丸、佐藤、島貴、手塚、小関、田中
- ジャズ部 自主コンサート(CoCoDe)
- 文芸部 高文連上川支部文芸研究会
【小説部門】優秀賞 北川「今年もショートケーキ」
栗山「波の花」
佳作 藤瀬「向日葵」「雪が積もった季節にて」
【随筆部門】優秀賞 長尾「僕で生きる」
【詩部門】優秀賞 北川「さかをのぼる」、藤瀬「名前」
佳作 藤瀬「背中」
【短歌部門】佳作 藤瀬、渡邊
【部誌部門】全道推薦
- 硬式野球部 春季大会旭川支部予選 旭川南1-4旭龍谷
選手権大会旭川支部予選 旭川南0-7旭龍谷
秋季大会旭川支部予選 旭川南1-11旭実業
- 硬式テニス部 高体連春季支部大会
団体 男子 1回戦敗退、女子 3位
男子ダブルス ベスト8 西村・舟田
男子シングルスベスト8 西村・舟田
女子ダブルス ベスト8 橋田・倉兼、須藤・星野
女子シングルス 準優勝 村上、ベスト8 鎌仲
選手権大会旭川支部予選
団体 男子 2回戦敗退、女子 準優勝
女子ダブルス 3位 村上・鎌仲、ベスト8 須藤・星野
女子シングルス 準優勝 村上
- 男子サッカー部
選手権旭川予選兼高体連旭川支部予選 3位
全国選手権北海道大会旭川支部予選 2位
- 卓球部 国民体育大会旭川地区予選
男子シングルス ベスト16 押村、辻本
女子シングルス ベスト16 長田
北海道高校選手権大会旭川支部予選
男子団体 決勝リーグ進出
男子ダブルス ベスト8 木戸・押村組、濱村・辻本組
女子ダブルス ベスト8 長田・鷺見組
北海道高校選抜旭川支部予選
男子シングルス ベスト8 吉村、有働
女子シングルス ベスト4 小笠原
- 陸上部 高体連旭川支部大会
男子 1500m 4位 宮腰
4×400m R 4位 上田・廣瀬・宮腰・阿部
女子 100m 6位 野崎、200m 3位 野崎
800m 3位 村元、円盤投 優勝 丸山
4×400m R 3位 高橋・村元・野崎・石田
旭川支部新人大会
男子 100m 6位 廣瀬、400m H 4位 廣瀬
女子 800m 4位 高橋、100m H 3位 菅、4位 山森
4×100m R 4位 山森・菅・佐藤・高橋
円盤投 2位 佐藤、ハンマー投 1位 佐藤
- 男子バスケットボール部
高体連旭川支部予選 1回戦敗退
- 女子バスケットボール部 春季大会 ベスト4
高体連旭川支部予選 2位、個人 優秀選手 井澤萌華
U-18旭川カップ 3位、秋季大会 3位
選手権旭川地区予選 3位、新人戦 3位
- 男子バレーボール部 旭川支部春季大会 1回戦敗退
高体連旭川支部予選 2回戦敗退
全日本選手権大会旭川地区予選 2回戦敗退
- 柔道部 高体連旭川支部予選 女子団体 3位
女子個人 48kg 3位 中澤、63kg 3位 岩本
選手権兼高体連旭川支部新人大会 女子団体 3位
男子個人 66kg 3位 宗像
女子個人 48kg 2位 藤堂、52kg 3位 中澤
- 弓道部 旭川地区高等学校弓道大会
個人 男子 4位 荻原、女子 5位 宮崎、6位 大桃
高体連旭川支部予選
団体男子 2位 荻原、吉口、万代、會田、柏川、岡崎、砂川
団体女子 3位 星、長坂、近藤、大桃、宮崎、前野、長田、谷
個人女子 2位 星、3位 平田鈴
北海道選抜大会旭川支部予選
団体男子 3位 荻原、万代、會田、柏川、岡崎、砂川
団体女子 2位 宮崎、前野、長田、谷、平田、菅野
個人男子 1位 柏川、4位 吉口
個人女子 1位 長田、2位 前野、3位 宮崎、5位 笹本
- 図書局 高文連上川支部図書委員研究大会出場
- 放送局 高文連放送発表大会兼NHK杯コンテスト上川地区大会 朗読部門出場 細川
高文連放送コンテスト兼アナウンス・朗読・番組コンテスト上川地区大会 朗読部門出場 細川陽里、山田紗羅
自由発表部門 奨励賞
- 写真局 高文連上川支部研究大会
入選 横尾、森(全道へ) 奨励賞 横尾、丸井

全道大会等

- 美術部 高文連北海道美術展・研究大会
全道優秀作品 木村真凛(2)、入選 山崎和香子(3)
- 演劇部 高文連全道演劇発表大会 奨励賞
- 書道部 高文連北海道書道展研究大会
優秀賞 石仙愛弥(3)、大塚義人(3)、三浦梨花(2)
- 吹奏楽部 全日本管打楽器ソロコンテスト北海道大会
金賞(打楽器) 栗林心愛(3)(スネアドラム)
金賞(管楽器) 黒丸綺香(1)(クラリネット)
- 文芸部 高文連北海道文芸研究大会
【小説部門】優良賞 北川愛花里「今年もショートケーキ」
【随筆部門】優秀賞 長尾和樹「僕で生きる」
(北海道東北大会推薦)
【詩部門】優秀賞 藤瀬歩里「名前」
【部誌部門】金賞「白兎」(北海道東北大会推薦)
- 硬式テニス部 選手権大会北海道地区予選
男子ダブルス 1回戦敗退 村上万唯・鎌仲紗彩
女子シングルス ベスト16 村上万唯
女子団体 1回戦敗退
- 女子サッカー部 高体連全道大会(全国予選) 2回戦敗退
プリンスリーグ北海道2021
旭南2-2札幌東商、旭南0-3大谷室蘭、旭南0-10北照
選手権全道大会(全国大会予選) 2回戦敗退
- 陸上部 北海道高校選手権大会
男子 4×400m R 予選 1500m 予選 宮腰隆弘
女子 100m 予選 野崎桜音、200m 予選 野崎桜音
800m 7位 村元七彩、円盤投 予選 丸山月羽
4×400m R 準決勝進出
北海道高校新人大会
男子 400m H 廣瀬正人
女子 800m 高橋柚希、100m H 菅 更紗、山森夕華
4×100m R 山森・菅・佐藤・高橋、円盤投 佐藤陽菜
女子ハンマー投 佐藤陽菜
- 男子バスケットボール部 高体連北海道予選 1回戦敗退
- 女子バスケットボール部 高体連北海道予選 2回戦敗退
- 柔道部 高体連北海道大会 女子団体 2回戦敗退
女子 48kg 1回戦 中澤凛香、63kg 2回戦 岩本茉優里
北海道女子ジュニア体重別選手権大会
女子 48kg 2回戦 中澤凛香、63kg 1回戦 岩本茉優里
73kg 1回戦 宗像ユタ
国民体育大会北海道予選大会
女子 52kg 中澤凛香、63kg 岩本茉優里
全国選手権北海道大会 女子団体 1回戦敗退
男子 63kg 1回戦 宗像ユタ
女子 48kg 1回戦 藤堂紀菜子、52kg 2回戦 中澤凛香
- 少林寺拳法部 北海道高校選手権兼高体連北海道予選
男子見習単独演武の部 第3位 橋本一樹
高体連北海道新人大会兼全国選手権北海道予選
男子自由単独演武 優勝 杉本皓紀
男子規定単独演武 優勝 橋本一樹
女子規定組演武 2位 小坂新夏、今井陽彩
- 写真局 高体連北海道写真展・研究大会
佳作 横尾佳祐「帰る道」
- バドミントン部 北海道高校選手権大会
女子団体 北海道2位、北海道3位
女子ダブルス 獅子原瑚桜・嶋村瑞希
(北海道準優勝 全国大会出場)
- 空手部 北海道高校選手権大会兼全国高校選手権大会
女子個人 形 第5位 戸辺音花、尾崎萌花
- 水泳 北海道高校選手権兼全道大会北海道予選
女子自由形 100m 予選敗退、200m 5位 山口真依
- 弓道部 高体連北海道大会 団体男子 ベスト8
荻原、吉口、万代、會田、柏川、岡崎、砂川
個人女子 準決勝敗退 平田鈴、予選敗退 星
国体北海道支部地区選考会
男子出場 荻原、吉口、會田、大久保
女子7位 宮崎、出場 大桃、星、岩井
北海道選抜大会北海道大会
女子 4位 長田、決勝進出 前野、予選敗退 笹本、宮崎
男子 2位 吉口(全国へ)
決勝進出 柏川、予選敗退 砂川
団体女子 優勝 前野、長田、宮崎、平田鈴、菅野(全国へ)

全国大会等

- 書道部 全国高校生美術展 奨励賞 新江舞子
佳作 水口恵斗、合田凛咲
高野山競書大会 総長賞 新江舞子
南山賞 吉川朋花
推薦 石仙愛弥、三浦梨花
特選 沢目彩華、大塚義人、熊谷悠花、水口恵斗、
宮城千絵、西脇日菜、阿部心音
準特選 武田明莉、合田凛咲
国際高校生選抜書展(団体 北海道地区優秀校)
準大賞 三浦梨花
佳作賞 吉川朋花
入選 石仙愛弥、沢目彩華、大塚義人、新江舞子、
武田明莉、水口恵斗、宮城千絵、西脇日菜、
阿部心音、合田凛咲
- 弓道部 全国高等学校弓道選抜大会
個人男子 決勝進出 吉口 創
団体女子 予選敗退 前野未希、長田谷陽花、
宮崎凛、平田鈴々
東日本高等学校弓道大会(女子団体 出場権獲得)
- バドミントン部 全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会
女子ダブルス 獅子原瑚桜・嶋村瑞希
全国高等学校選抜バドミントン大会
女子ダブルス 獅子原瑚桜・嶋村瑞希(出場権獲得)



コロナ感染の終息とまらない中、部活動等の生徒の活動も多くの制限により通常の活動を行うことが出来ませんでしたが、その中においても、頑張っている活動・活躍の一端を紹介したいと思います。

全国大会報告

バドミントン部

嶋村瑞希・獅子原瑚桜
全国高校総体 ベスト16

予選の全道大会では接戦の末、全国大会出場の切符を掴むことができました。全国では挑戦者の気持ちで初戦から厳しい試合ばかりでしたが、前回の選抜大会の経験を活かし、自分たちの持っている最高のパフォーマンスをすることができました。また、トップ選手との差を実感した大会でもあったので、今後の試合に向けて準備していきたいと思います。



全国大会報告

書道部

大塚 義人 全国高等学校総合文化祭「紀の国わかやま総文2021」

令和3年8月2日から4日間にかけて全国高等学校総合文化祭が開催されました。私は直接会場に行くことができなかったのですが作品集で他の人の作品を見て、レベルの高い作品の中に私の作品も展示されたことに感激しました。会場に行けなかった事で少し心残りがありますが、大会に向けて作品作りをしたことは、良い経験になったと感じています。【作品は16ページに掲載しています】

三浦 梨々花 国際高校生選抜書展「書の甲子園」

私は昨年も書の甲子園に出品しましたが、入選という結果だったので今年は準大賞という大きな賞を頂けてとても嬉しく感激しています。これからも魅力的な作品を書くために努力し続けようと気持ちを新たにしています。【作品は16ページに掲載しています】



(右の作品) 書の甲子園「秀作品」
吉川朋花さん「海蘭の花」
(135×75cm)



弓道部

長田谷 陽花

全国高等学校弓道選抜大会

私たちは全国の強豪たちに圧倒され、力を出し切ることができませんでした。力不足を感じながらも私たちならまだできると思うことのできた大会でした。

応援してくださった方々へ感謝を忘れずこれからも精進します。



全道大会報告

演劇部 荒田 穂果

全道高等学校演劇発表大会

コロナ禍で練習期間が短く、大変なこともありましたが、全道大会という貴重な経験ができて良かったです。様々な舞台を観劇したり、自分達の舞台の講評をいただいたりして学んだことを今後の活動に活かしていきたいです。



文芸部 市原 千晴

全道高等学校研究大会作品コンクール

今年の全道大会は昨年同様、感染予防のためWEB開催となりました。今年は全員で作った部誌が金賞、個人作品も昨年以上の入賞となり嬉しかったです。今後もよい作品を作れるよう活動したいと思います。



テニス部 山田 風紗

北海道高校選抜大会

あまり良い成績を残すことはできませんでしたが、全道大会に向けて練習する中でさらに団結力を高めることができました。また、レベルの高い試合を見てたくさんの刺激を受けて、とても良い経験になりました。



写真局 横尾 佳祐

全道高等学校研究大会

撮影をする中で、納得のいく写真が撮れないことや厳しい環境での作業など、楽しいことばかりではありませんでした。しかし、努力は必ず実を結ぶということを経験できた3年間でした。ありがとうございました。



空手部 戸辺 音花・尾崎 萌花

北海道高校選手権北海道予選

兼 全国高校選手権大会北海道予選

コロナ禍で思うように練習が出来ない中、そして初めての全道大会ということで緊張や不安を感じていましたが、勝ち上がるにつれて自信が付き、最後の自由形では全力で形を打って今の自分の力を発揮できたので良かったです。



水泳部 山口 真依

北海道高校選手権大会

兼全国選手権大会北海道予選

自分の力不足により、ベストタイムから大幅に遅れる結果でした。ベストだったら決勝や表彰台に登れたと思うと悔しいですが、留学先でベスト更新のためにまたがんばります。応援ありがとうございました。



陸上部 宮腰 隆弘

北海道高校選手権大会全国高校選手権北海道予選

全道大会に出場して悔しい気持ちが大きく残っています。自分の成長をあまり感じられないタイムでした。しかし、高校生活最後の大会で格上の選手と走れたことや、好成績を目にでき、その空気を感じられたことに感謝しています。



男子バスケットボール部 菊地 蓮汰

全国高等学校総合体育大会北海道予選会

全道大会という旭川のバスケットとはレベルの違う舞台で試合をし、悔しい結果となってしまったが、このような中で日々共に頑張ってきた仲間とプレーすることができ、とても貴重な良い経験になりました。



女子サッカー部 石坂 美羽

北海道高等学校体育大会兼全国高校総体北海道予選

厳しい練習を乗り越え、最高の準備をして小野先生と南高女子サッカー部員で挑んだ全道大会でした。結果は負けてしまいましたが、このかけがえのない仲間とともに戦えた全道大会は私たちの一生の思い出です。ありがとうございました。



柔道部 中澤 凜香

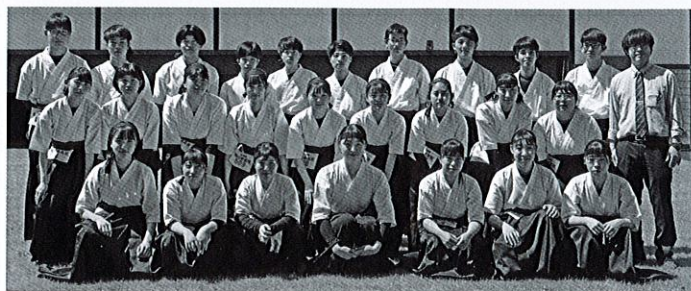
北海道高校総合大会兼全国高校総体北海道予選

初めて、全道大会という大会に出場して、とても緊張しましたが団体戦で一回戦を突破することができました。私は団体戦で勝つことができず先輩任せになってしまいました。個人戦では緊張に負けてしまい練習してきたことが何もできませんでした。私はこの経験からチーム・仲間の大切さに改めて気づき、私には積極性が足りないと感じたので自信がつくように練習したいと思いました。



弓道部 前野 美羽 北海道高等学校選抜大会北海道大会

全道大会では個人男子、団体女子ともに満足のいく結果を残すことができました。貴重な体験ができ、学ぶことがとても多くありました。新たな課題点を今後の練習に生かし、各々の技術向上に努めていきます。



美術部 木村 真凜 高文連全道高校研究大会

美術部は、10月12日に行われた全道大会に2名で参加しました。500点の作品を鑑賞することができて、どの作品もクオリティが高く、大変勉強になりました。来年の作品に活かせるよう努力したいと思います。



女子バスケットボール部 森 野々花

全国高校総体北海道予選会

今大会は3年生全員で戦える最後の大会でした。初戦で負けてしまい、目標を達成することができなかったのがすごく悔しいですが、全員がベストをつくせたと思います。当番校業務も含め、成長できた大会になりました。



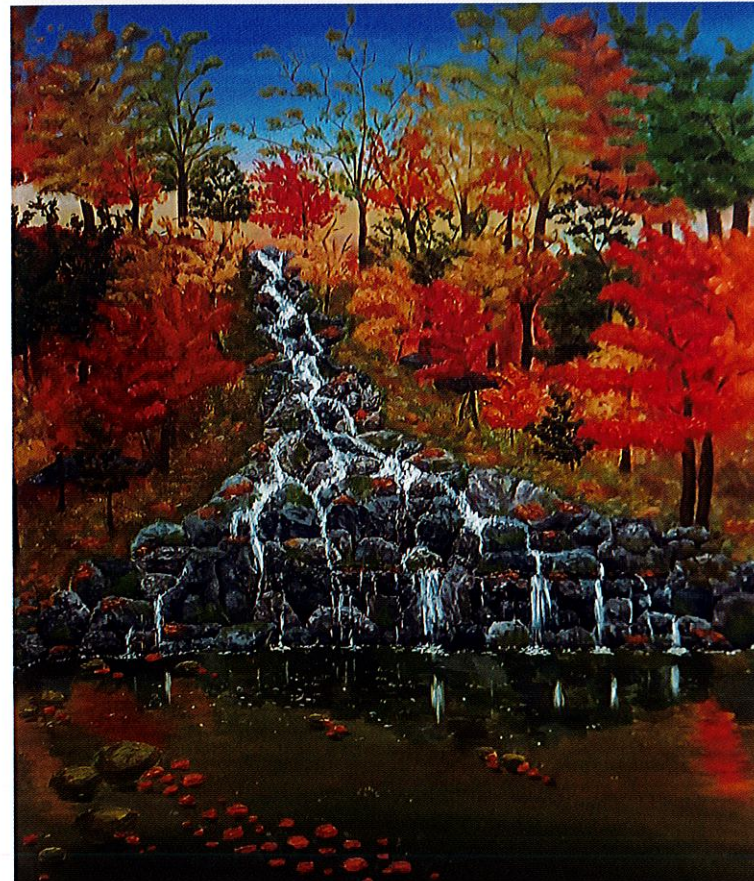
少林寺拳法部 杉本 皓紀 北海道高校選手権大会

全道大会の率直な感想は、「全国大会出場権獲得の壁は厚い」ということです。しかし課題も見つかったので、今まで以上に努力し、新人戦では1人でも多くの人が全国への切符を手に入れることができるように、練習に集中して取り組んでいきたいと思っています。





高文連全道写真展 佳作 「帰り道」 横尾佳祐 (3)



高文連全道美術展
全道優秀賞「秋麗 (あきうら) の滝」 木村真凜 (2)



高文連全道写真展 出展
「明日へ」 森 彩華 (2)



文連全道美術展 入選
「ごはんの時間」 山崎和香子 (3)



↑ 書の甲子園準大賞
国際高校生選抜書展
驚の星 (135×75cm)
三浦梨々花 (2)

全国高校総合文化祭 出品
「禮器碑」 (れいきひ) →
(240×60cm) 大塚義人 (3)

宣撫 興食 念聖
抒觴 食糧 歷世
玄觴 麝鹿 于禮
以鹿 祖沙 樂陵
注祖 桓北 遲秦
水桓 遷君 於秦
涿桓 托於 是項
結托 禁是 造伯
驚不 禁豈 立亂
煩備 飾宅 禮不
備不 廟更 器尊
不香 更伯 樂圖
書倍
道畔
德離
敗聖
熹雷

編集後記

皆様のご協力をいただき、この度PTA南高だより110号を無事に発行することができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。
広報委員長 今野光博(3-5)、副委員長 三浦純子(2-1)、委員 西洞圭代(1-3)、樋口みゆき(1-4)、松代峰明(1-5)、森里香(2-1)、吉住由花子(2-6)、上野正孝(3-2)、小野寺公男(3-1)、岡崎弘美(3-6)、富樫真紀子(1-1)、笹本奈海(1-4)、村上雅典(P)、齋藤 肇(T)、三好美乃(T)
【有限会社写真のなかざわ様、ご協力ありがとうございました】